

広島大学

令和 8 年度 広島大学光り輝き入試
総合型選抜 I 型

解答例・出題の意図等

教育学部 第三類(言語文化教育系)
日本語・日本文化教育学プログラム

科目名：小論文

解答の公表に当たって、一義的な解答が示せない記述式の問題等については、「出題の意図又は複数の若しくは標準的な解答例等」を公表することとしています。

また、記述式の問題以外の問題についても、標準的な解答例として正答の一つを示している場合があります。

令和8年度 広島大学光り輝き入試
総合型選抜（I型）
教 育 学 部
第三類（言語文化教育系） 日本語・日本文化教育学プログラム
小論文問題 出題の意図

第1問

設問1（出題の意図）

「記号接地問題」について、身体感覚の観点から「ことばの対象を理解する」とはどのようなことかを捉えられているかを見たい。

設問2（出題の意図）

本文中で述べられている「ことば」と「身体感覚」の関係をふまえ、日本語学習者が第二言語／第二外国語である日本語を習得する際に、母語での獲得経験がどのように関わる／関わらないと考えるのかを具体的に論じられるかを見たい。

第2問

設問1（出題の意図）

「ことば」が「生活の質」にどのように関わるかをふまえた上で、外国人学習者が日本語を学ぶ意味を考えられているかという点を見たい。

設問2（出題の意図）

日本語を教えることが日本人にとってどのような意味を持つかについて、日本語や日本文化についての理解の深まりやコミュニケーション力の向上などの観点から論じられているかを見たい。

第3問

設問1（出題の意図）

英語を正確に読み取り日本語に訳すことができるかを見たい。

設問 2 (出題の意図)

社会現象に関する英語を正確に読み取り、日本語でそれを説明することで、社会現象に関する英語理解能力および、それを日本語で表現する能力を見たい。

設問 3 (出題の意図)

単に英語を理解できるだけでなく、それを社会現象の理解につなげた上で、日本語で説明できるかを見たい。

設問 4 (出題の意図)

英文を読解したうえで、それをもとに思考し、自己の構成力をいかしつつ、説得的な文章が書けるかを見たい。